

【例会運営委員会】組合員例会 & パネルディスカッション

組合はメリット満載! 知らんと損しまっせ!




【がんばりっつMASSEI】国際印刷工業(株)
 販促全般を任せられる会社へ!

ホームページに掲載板「プリオのひろば」開設!

 大阪府印刷工業組合
<http://osaka-pia.or.jp/>



 大阪のワザ!
 大阪府知事指定 伝統工芸品
 「大阪銅器」

5
 2018

シール・ラベルの最終工程は
 多種多様です。

シール・ラベル製品の最終工程を担っています。
 シートでの納品やロール状に巻いての加工など、
 様々なお客様の仕様に合わせて仕上げる工程は
 非常に重要です。多種多様な仕上げにも、OSP
 アドバンスはすべてに対応する技術と経験があり
 ます。



目指すのは人とマシンが
 共存できる現場。

省力化を目的に、汎用タイプの自動仕上機の導入を
 進めています。将来は、自動化と合理的なシステム
 の構築で人と機械が共存できる現場から、品質の高
 い製品が出荷されるように取り組んでいきます。

商号 OSPアドバンス株式会社
 代表者 代表取締役社長 山本 剛
 所在地 大阪府大阪市天王寺区味原本町6番8号4F
 創業 1994年
 事業内容 印刷物の製品検査、仕上げ、梱包業務。

OSPグループの使命、それは期待を超えること。



株式会社OSPホールディングス 大阪シーリング印刷株式会社 OSPアドバンス株式会社 OSPマシナリー株式会社
 株式会社OSPトレーディング OSP富士包装株式会社 OSPゴールドシー株式会社

Primark America Corporation 大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司 OSP(THAILAND)CO.,LTD. OSP LABEL(THAILAND)CO.,LTD.

私の会社の向かっていく方向は時代の流れに敏感にと、AI・シェア・訪日・高齢化社会・少子化・求人難の7つの無数にあるキーワードに付随した関係の仕事を将来取り組むべきだと思っています。

経営合理化委員会の委員長をしております石川と申します。当委員会は印刷現場から生み出される収益づくりの情報発信をしております。今後も魅力あるセミナー&会社見学会などを開催してまいりますので、ご参加よろしくお願いたします。

私、この2月で50歳の誕生日を迎えました。この業界に入り約27年、先代がよくいらっしゃったが印刷機を回したらどんどんお金が入ってくる。昔は良かったと聞いていましたが、時代は大量生産から小ロット生産になり、紙媒体からデジタルなどへ多種多様な物に変化しています。



将来の柱をつくり出す

大阪府印刷工業組合
 常務理事 石川 泰雄

弊社においても昨年、出版事業部を立ち上げました。今の時代出版？先あるの？など批評もありましたが、現状の仕事脱皮で動きまわりました。今年秋には求人関係の本を出版予定で、自ら仕事をつくり出すつもりです。

もうひとつ良かったことはどうしたら売れるか？費用対効果のある方法はないか？考える機会が増えました。いつもお客様にはアドバイスさせていただいておりますが、自社製品では悩んでいます。将来の柱をつくり出す、今は種まきの時期だと捉え苦しいけれど先は明るいと思前向きに考えています。

組合活動においてセミナーなど同業の方々との会話のなかでも参考になるキーワード(将来の柱)があります。ぜひともうまく付き合っ花を咲かせましょう!!

CONTENTS

- 2 【例会レポート】組合員例会 & パネルディスカッション
- 8 【マーケティング委員会】マーケティングセミナー
- 11 【組織サービス委員会】教育セミナー
- 12 【組織サービス委員会】技能検定 DTP作業 合格者発表
- 13 【SEMINAR】新入社員養成講座
- 14 【がんばってMASSE!】国際印刷工業(株)
- 16 【大印工組レポート】定例理事会
- 17 【JP産業展協会】プレJP 2018
- 18 【支部活性化プロジェクト】創造交流会「東和塾」
- 20 【支部だより】
- 25 【人材人財】ウチのイチ押し君
- 26 【委員会レポート】
- 28 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 30 【広報特別委員会】女性のための「初夏の酒話会」のご案内
- 31 【SEMINAR】D.D.S.S.
- 32 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 33 【うちのコ自慢(人間以外)】
- 34 【全印工連】VOC警報器 キャンペーン特別販売
- 36 【連載】知ってはりまっか大阪

デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:伸光洋紙(株)

今月号の表紙

大阪のワザ!「大阪の伝統工芸品」シリーズ(14) 「大阪銅器」

16世紀初め、銅精錬技術の発達により1万人以上の職人が大阪で活躍。江戸時代には全国で採掘された銅が大阪銅座に集められ、銅製品生産の中心地として栄えたとのこと。彫金・鍍金・鍛金の伝統的技法による秀れた耐久性と美しい質感には定評があり、祭祀用具から日常雑器まで幅広い製品が作られています。

主な産地:大阪市
 主な製品:茶器、菓子器 など

今月号の用紙

シルバーダイヤDRY

(塗工紙・104.7g/m² A/N (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)

関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184



インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。



- 多言語
テキストウィンドウ
表示
 - 多言語
音声読み上げ
機能
 - 動画・音声
リンクの埋込み
 - 配信効果
測定
 - 配信エリア
指定
 - 閲覧履歴による
表示最適化
- 自動翻訳で最大7言語に対応



家田委員長



山崎委員長



池下委員



司会の満谷幹事

組合員例会開催 印刷業界の利益確保を目指して

主催:例会運営委員会
開催:平成30年3月7日(水) 午後6時30分～ 太閤園本館「ダイヤモンドホール1」



会場風景

ていく。組合員各社が変わろうとしていることを側面から支援していく。最終的には印刷業界の利益を確保していくことを目指していく。組合の活動内容を知っていただきたい。」との話があった。

続いて、委員会トピックスで組織サービス委員会 山崎委員長より、組合員のメリットとして、①生命共済制度②Adobeの割引特典プログラム③ETC割引制度の3点について推定数値を示して説明があった。

次に、2月10日に大阪で開催された「プリントネクスト2018」の山本議長から挨拶があった。「当初400名目標であったが、608名の登録で盛大に開催することができた。これも大印工組の協力があったからこそ可能になった」との謝辞があった。また、大青協の次期議長（トキワ印刷(株)渡辺貞城氏）の紹介及び挨拶があった。

◆第2部 パネルディスカッション

第2部は、例会運営委員会家田委員長より、基調講演とパネルディスカッションの説明があった。続いて、「組合の在り方を組合員の皆様に聞いていただき、明日からの経営に活かしていただきたい」との挨拶があった。

全日本印刷工業組合連合会 白田会長の基調講演があった。「平成30年1月末現在、全印工連の組合員数は4698社である。この数は前年比51社減であり、それほど減少している訳ではない。賦課金収入についても、前年比99.8%である。組合員の減少が止まらないと全国各地でわれるが、実際はここ一年ではそうでもないことを認識してほしい。」

組合の機能について、①連帯があり、Adobeの契約数は6491本で、これは、全国で一番の数であり、日本国内では最も安価である。②共済について、掛け捨てではなく、1年単位で配当金で1・2割程度戻る。③対外窓口について、五千社近い組合員数があるということは、政治力があるということである。国や自治体に印刷業界の声をあげていく。そして、行政を変えて



白田会長の基調講演

大阪府印刷工業組合の平成29年度第4回組合員例会が、3月7日(水)午後6時30分より、都島区の太閤園本館「ダイヤモンドホール1」にて、参加者約1000名で開催された。

◆第1部 組合員例会

組合員例会は第1部として、例会運営委員会 満谷幹事の司会により、開会の宣言があった。続いて、参加者による国歌斉唱。池下委員が登壇し、組合員全員で「印刷産業人綱領」を唱和した。

その後、作道理事長の挨拶があり、「社会が目まぐるしく変化しているなかで、我々印刷業も変化し続けなくてはならない。昔のやり方を続けているだけでは、仕事にならない。組合の役割は重くなってきた。なかなか一社だけではできないことが多いなか、組合を通して実現し



作道理事長



作 大
作道理事長



全印工連 白田会長



浦久保副理事長

退会しなかったケースも発生した。組合は、制度の提示はするが、勧誘や強制はしない。組合員は制度のメリットを充分理解した上で、各社利益に直結するサービスを利用していただきたい。

浦久保：弊社も生命共済に入っているが、安い掛け金で厚い保障がある

第2部 パネルディスカッション

組合はメリット満載！

知らんと損しまっせ～耳寄り情報教えます

コーディネーター／浦久保副理事長
パネラー／全印工連 白田会長、大印工組 作道理事長



会場風景

が、安い掛け金で厚い保障がある。と使ってみて実感している。組合のスケールメリットは大きいと考えているが、他にどのような活動、事業があるか？

白田：製造業のなかでは、印刷産業の組合員数は多い。今後スケールメリットの力を活かした活動をしていきたいと考えている。次のターゲットは、官公庁取引のより一層の充実である。市況価格に連動した裏付けある予定価格で最低価格を実施してもらおうにもついでいきたい。

浦久保：アライアンス、つまり連帯ということについて具体的に教えてください。

作道：基本は変化していく必要がある。昔は選択肢は限られていた。他社がやることを真似ていけば生き残っていた時代であった。今は、それが通用しなくなると、各社各様で変化していかなくてはならない時代になった。取引先からの要求も多様化してきている。その要求に一社では応えることが不可能になってきている。そこで、この案件はあの会社と組もうといった、組合各社アライアンスができる状態にしておく必要がある。

アライアンスを組むには、情報が必要である。組合に参加して、印刷会社だけでなく賛助会員など違う業界とのネットワークも広げておくことが必要になってくる。

浦久保：今は、本業の印刷では利益が出にくくなっている。儲けるためには、キャッシュポイントを複数持つ必要がある。自社内では、すべてのことはできない。どのようなところとアライアンスを持つかが重要になってくる。組合や委員会に入ることで、色々な情報をすぐに聞き出すことができる。同業他社と付き合いっていくことが重要だと思いが、その点どう考えるか？

作道：もし組合に入っていないならば、誰に情報を聞くのか。情報を手軽に聞けるということも組合に入っているメリットだと考える。

白田：『全印工連2005計画競争ネットワーク』というものがあつたが、アライアンスの勧めをその当時から発信していた。私の会社は、先代より印刷機械設備・加工設備はない。すべて生産に関しては、組合で知り合った方々を中心に全国の仲間にお手伝いしていただいている。組合を通じて、アライアンスを組んでいただ

きたい。

浦久保：私は35歳まで、他業種にいた。印刷についてはまったく解からなかった。青年部に入った。そこで知り合いができ、電話一本でなんでも教えてもらえるようになった。全国に友人がいると、自社でできないこともできることがある。自社の営業マンには、「なんでもできます」と言うように言っている。

と、ところで、役所は納品が終わったら平気でデータを欲しいと言ってくる。そして、そのデータを自分たちで加工してしまう。印刷会社の利益を守るということを全印工連会長として、どのように考えているか？

白田：大きい組織なので、各行政、国に印刷業はこのようなことができるという周知してもらおうための活動を、組合員の皆様と協力して実施していきたい。2008年にアメリカの印刷組合が、組合員にどのようなサービスを提供しているのかわかりに行った。一番のサービスはロビー活動であると知った。全国の組合員からどんな要望があるのか聞きながら、それを政策として実現していく必要がある。そこで5年ほど前、自民党議員に集まってもらい、中

「組合はメリット満載！知らんと損しまっせ～耳寄り情報教えます」業界展望と全印工連の存在意義を考える」をテーマに、パネラーに全印工連 白田会長、大印工組 作道理事長、コーディネーターに浦久保副理事長を迎え、パネルディスカッションを実施した。(以下敬称略)

浦久保：組合を辞める理由を聞いてみると、廃業はやむを得ないとしても、経費削減という理由がある。本当に組合を退会して、経費削減になるのか？そのあたりを考えてみたい。

作道：組合に入っていないと、メリットがないという理由で退会する会社が多い。そこで、具体的にわかるようにするため、組合各事業のメリット一覧表を作成した。その上、メリットの金額を算出した。

浦久保：大印工組2社の数値を算出し、推定メリット金額を説明した。作道理事長が作成した「各事業のメリット一覧表」について、白田会長から何かコメントはあるか？

白田：全印工連の事業を見える化している。実際にこのメリット一覧表を見て、退会するつもりだった会社



交流会 会場風景

小印刷産業振興議員連盟を設立してもらった。110数名の議員がいる。今回、知的財産権を閣議決定までもっていったのもこのおかげである。現在、印刷物積算フォーマットを作成中である。根拠ある印刷料金が解るようにすることを目的としている。

浦久保…全印工連が作成中の印刷物積算フォーマットは、素晴らしい。価格根拠がはつきりする。大印工組では、今回府議会議員に顧問になってもらった。

作道…なかなか皆さんから要望があがってこない。要望を組合に寄せていただきたい。そして、議員を使って要望を提出していきたいと考えている。

浦久保…これから、働き方改革というようなことも含めて、我々中小零細企業にとっては、非常に不利な状況になっていくことが予想される。

作道…組合活動をもっと知ってもらいたい。活動内容については、例会で直接伝えていきたい。もっと多くの組合員に参加していただいて、メリットを享受していただきたい。これからも組合を盛り上げていきたい。委員会で横の繋がりができたように思う。組合全体としてベクトルを合わせ



せやすくなってきたと感じている。

浦久保…30代、40代の若い人を連れてきて欲しい。若い人は柔軟に発想し、展開していく。年寄りは固定観念でしか物事を見ない。若い人が色々な可能性を広げてくれると思う。

臼田…組合のメリットを感じていない方は、組合に接触していないからだと思う。努力には3つある。①自助努力(社長自ら努力する) ②共助努力(組合事業の利用) ③公助努力(国・行政からのヘルプの取り付け)この3つをまわしてこの印刷業界がさ

らなる発展を、そして幸せをしっかりとつくり続けることを皆様と共に目指していきたい。皆さんがベストと指し示したい。組合を徹底的に利用していただきたい。

浦久保…社員には組合に加入していることで色々なサービスを安価で利用できているというメリットを伝えていただきたい。

◆第3部 交流会

第3部は、「ダイヤモンドホール2」にて、午後8時30分より交流会がスタートした。満幹幹事司会により、本年度最優秀出席率の支部表彰があった。本年度は東和支部で



松本支部長

あった。作道理事長より松本支部長に表彰状が授与された。また副賞の焼酎が贈呈された。最後に、東條副理事長の閉会挨拶により、午後9時

に交流会が終了した。
(報告/例会運営委員会 長野陽一)



大青協の皆様と渡辺次期議長



例会運営委員会の皆様

◆「平成29年度 第4回 組合員例会参加者アンケート集計(回答者49名)」(内は回答者数)

- (1) 今回の組合員例会全般について
 - 有益 [33]
 - やや有益 [13]
 - 普通 [3]
 - ややも足りない [0]
 - もの足りない [0]
 - (2) 内容は理解できましたか?
 - 理解できた [6]
 - やや理解できた [14]
 - 普通 [28]
 - やや分りにくい [1]
 - 分りにくい [0]
 - (3) パネルディスカッションの時間について
 - 長い [6]
 - やや長い [14]
 - ちょうど良い [28]
 - やや短い [1]
 - 短い [0]
 - (4) 今回参加して気づいたこと、身についたことなど

具体的なアイアンスの事例
具体的で参考になりました。
やはり組合はいいなあ!!と再確認。
組合の加入メリットを再確認した。組合の意義がよく分りよかった。
印刷組合の影響に驚きました。
今まで組合のメリットについてお話を伺ったことがなかったので今回大変勉強になりました。
 - (5) 今回の内容(もう少しくらい)は、よかったのでは? (いい点はない)

パネルディスカッションのテーマは、もう少し多くてもよかったのでは?
資料については内容が素晴らしいゆえ、カラー印刷にしたい。
情報にはいつも感服しております。
 - (6) 今後、セミナーで取り上げて欲しいテーマ(開催して欲しい行事など)

まだ決定はしていませんが2025年の万博決定後とRの誘致後の印刷業界の関わり方などの具体例を示したセミナー。
アイアンスの部分でもっと見える化して情報共有ができるようなテーマを取り上げてほしい。
IoTと印刷業が今後どのようにリンクしてくるのか。
組合員の声、要望を匿名事前に数多く集めた上で、問題点を浮き彫りにしてその問題点を共有する場があればと思います。
もっと身近な存在にしていける取り組みをしたいと思います。
- 組合メリットを伝え、会員のつながりを強し新しい仲間を増やす。
毎回のオープニングでの国歌などは必要なのでは? 新春交流大会や総代会だけではないと思うのですが…
メリットがよく理解でき再認識できました。特に

平成29年度 第3回 マーケティングセミナー

自社に新しい風を

目からウロコ! 「印刷×デジタル『新しいマーケティング』で商機を見いだせ」を終えて

ることが大切という話であった。もうひとつは、インターネットと紙それぞれの特性を理解した上でどうやって手を結び仲良くなるかであった。

コトラーのマーケティング・マネジメントによるとテレビのメリットは大衆に対し、必要不必要関係なく情報を伝えることができる。実は紙はテレビと同じメリットを持ち、姿も届け方も変えられる。また信頼性も高い。



浦久保副理事長



山本委員長



司会の平石委員



質疑応答

今後自動車だけでなく自動化されて自動運転の車が普及するか否かという議題において、トヨタ自動車は車をドライバーに売っていると思っている、自動運転にするとドライバーにとつての運転の楽しみが減り車をかう人が減るといふ。しかし一方で

インターネットのメリットは、自分にとって必要な情報を得ることができ、さらに検索することもっと掘り下げて深く知ることができる。

このメディアと紙媒体のメリット、デメリットを理解し、手を握り合わせて売り上げ拡大、会社や製品のブランディングのような積極的マーケティングを図ることが大切であるということであった。

3つ目の「●●×デジタルが成功の鍵」においては、そもそもデジタルを掛け算する前に肝心なのは、自分は何者なのかを理解することであった。本間氏は自動車×デジタルの視点から車の自動運転の話の例に挙げていた。

最後のコンテンツ「印刷×デジタルが成功の大きな商機」では、Googleの「サービス体験型鍵付きDM」の開封率は95%でほとんどの客が開封しているという話があった。この驚異の開封率は、「中身が分からない箱と鍵」という物理的なインパクトにより次のアクションにつなげ、またデジタルで顧客のリアルタイムの動きを把握することで実現させていた。こ

つまり前者はドライバーはコックピットに座るものだと考え、後者はドライバーはコックピットに座らない可能性があると考える。「自分達の本質は何なのか」を理解しないと方向性を間違えるという大変理解しやすい話であった。

アウディやメルセデスは、車はどこかに行くためのツールであり、完全自動運転になれば免許がなくても移動できるから車を買う人が増えるという。



会場風景

で肝心なのは、DMという物理的な媒体が顧客にとって魅力的なもので次のアクションを起こしたいという欲求を引き出せるかどうかであった。DMは顧客にとって魅力あるものにカスタマイズされることで価値が生まれ、さらにデジタルを組み合わせることで、顧客獲得の可能性が格段に上がるということが再確認できた。

基調講演の後、本日の講師である本間氏とキヤノンプロダクションプリンティングシステムズ(株)曾我部秀機氏との貴重なディスカッションが行われた。

最後は浦久保副理事長の閉会挨拶により閉幕となった。

アンケートの集計結果では、紙とデジタルそれぞれの強み、弱みを認識できたという声が多数あった。

また「今後のセミナーのご意見ご希望は?」という質問では、さらに深掘りした印刷関連の話や印刷に特化したマーケティングの話を書きたという意見もあり、今回はデジタル×印刷であったが、デジタル以外で●●×印刷を現に実践されている企業の体験談を聞けるセミナーがあつても面白いと感じた。

今回、2年間のマーケティング委員会を締めくくる最後のセミナーであったが、来期も新風を起こす有益なセミナーを皆様に提供できるように、マーケティング委員一同励んでいきたい。

(報告)マーケティング委員会 青山大生

3月2日(金)大阪産業創造館にて本間充講師による基調講演、第3回セミナー「印刷×デジタル『新しいマーケティング』で商機を見いだせ」が開催された。

セミナーには約70名が参加し、山本委員長の挨拶に始まり、1時間半の基調講演の後、本間氏とマーケティング委員の曾我部氏による30分のパネルディスカッションが行われ、計2時間のセミナーで構成された。

基調講演は、(1)現在の日本の状況、(2)デジタルマーケティングの課題、(3)●●×デジタルが成功の鍵、(4)印刷×デジタルが成功の大きな商機、この4つのコンテンツで行われた。

1つ目の「現在の日本の状況」では、昔は平均所得金額層の世帯数が多く存在し、全員に同じメッセージを伝えることでマーケティングが成立していたが、現在は平均所得金額層の世帯数が減り、またお客様のニーズが多様になったことで単なる大量印刷の広告宣伝では顧客を獲得するのは難しいという話であった。

2つ目の「デジタルマーケティングの課題」では、大きく2つの課題があり、1つ目はインターネットは2つの要素があつて、新聞やyoutubeなどメディア空間としての要素、もうひとつは手紙のようなパーソナルコミュニケーションとしての通信的要素であり、自分達がどちらの事業をしているかで敵は誰なのかをはっきりさせ



会場風景



講師と曾我部氏のディスカッション



講師の本間氏

教育セミナー 未来の常識が、今ここにある

講師:株式会社モダンボーイズ COO 竹中 功氏
開催:2月26日(月) 18:00~ 大阪印刷会館4階



岡本副理事長



講師の竹中功氏



山崎委員長



速水副委員長



今年度、組織サービス委員会としては最後の事業となります。セミナーが2月26日(月)大阪印刷会館4階にて32名の参加者をもって開催されました。

題目は、「吉本ブランド陰の仕掛け人、伝説の広報マンによる大阪流ひとり勝ちの極意」。講師は、株式会社モダンボーイズCOO、元よしもとクリエイティブ・エージェンシー専務取締役を歴任された竹中功氏にご多忙のところお越しいただきました。

「広報活動とは、皆様もご承知の通り会社の内容を正しく伝え、自社のファンを増やすことでブランド化を図っていくこと」であり、山崎委員長が語る、過去の様々な成功および失敗経験に裏打ちされた、リアルティあるお話が次第に説得力のあるものに深まってきました。

ブランドینگとは、ナンバーワンではなく価値創造してオンリーワンを目指すべきであり、他人(社)との違いを明確にしてセールスポイントにしなくてはならず、そのためには、まず自己(社)のことをよく理解し、肯定的に捉え自己(社)を愛し強くなることが大事である。

また、円滑なコミュニケーションを

築くための必要なポイントとして、

①真のコミュニケーションとは、自己分析をして自分を知り、そして相手を知ること。意思の疎通をする際に、気持ちを通い合う。さらには互いを理解すること。つながり真のコミュニケーションが始まること。

②何事も本気で取り組む習慣を身に付けること。人は、本能的に0.1秒で他者がどのような人物であるかを判断するそうであり、まさに目は口ほどにものを言うのである。目は芝居ができないので、必然的にいつ、何時も本気で挑まなければならない。

以上2点の話がありました。

締めくくりとして、売れる、または成功する秘訣とは？ 売れっ子芸人さんが、現に実践されているように極めて簡単なこと(実は、簡単なことほど難しい?)、それは、売れるまで辞めないこと。常にやわらか頭で、継続が力なりの言葉を頂戴しセミナーは終了しました。

最後に、岡本副理事長より謝辞、挨拶を頂戴し、組織委員会の事業が無事完了しました。大印工組組合員の皆様には数々のご厚情を賜りまして、誠にありがとうございました。この場をお借りし、委員会メンバー一同、心よりお礼申し上げます。

(報告/組織サービス委員会 松本浩二)

- ◆平成29年度第3回マーケティングセミナー「参加者アンケート集計(回答者66名)」
- 【1】今回のセミナー全般について
- 有益【37】
 - やや有益【22】
 - 普通【6】
 - ややも足りない【1】
 - もの足りない【0】
- 【2】内容は理解できましたか?
- 理解できた【31】
 - やや理解できた【26】
 - 普通【8】
 - やや分りにくい【1】
 - 分りにくい【0】
- 【3】セミナーの時間について
- 長い【2】
 - やや長い【12】
 - ちょうど良い【48】
 - やや短い【3】
 - 短い【0】
 - 無回答【1】
- 【4】今回参加して気づいたこと、身についたことなど

私は紙卸商の営業マンなので、紙のよさ、ポジティブな面を再度考えるきっかけになった。

紙はなくならない!!紙の有効利用アドバイスをしっかり行っ。

捨てられる印刷物と残る印刷物の見極めが大事。

インターネットは万能ではなく実は広告の面ではそれほどでもないということ。我々こそ紙の価値を再認識すること。

ターゲットをしっかりとしぼる。印刷の既成概念とくへりをはずしたいと思っていました。

デジタル×紙の可能性をほとんど知らなかったのですね。新鮮でした。

インターネット、デジタルの短所。印刷の価値。ネットと紙の組合せ、強み。勉強になりました。

紙媒体とインターネットの違いおよび特性についてよく理解できました。

デジタル印刷ではなく、特長をどう組み合わせたか。

開発中のマーケティングオートメーションのプログラムとの具体的な連動のヒントになりました。

一番最後に話していた「紙のよさをお客様に言わなすざるのが問題」がぎくぐくとしてしまいました。

【5】今回の内容でもう少し詳しくすればよかったのでは?という点など

Qに対するアンサーをスラしている。プラットフォームの立場なのかユーザーの立場なのか印刷会社の立場なのか誰の立場で話されているのかわかりにくくなる。

早い時間でゆっくりにもよい。

質の高い、よいセミナーでした。

おもしろい話を入れてくれて聞きやすかったです。

もっと印刷関連の話題をして欲しかったです。

私の勉強不足でわからない単語がいくつかあったので勉強します。

セミナー内で出てきた各種データの裏付けを見なかった。

印刷物の電子化、ペーパーレスについても話を聞きたかった。

千趣会や電通などの企業の例で話していただけだとわかりやすいです。

【6】今後、セミナーで取り上げて欲しいテーマ、開催して欲しい行事など

デジタルのマーケティングより印刷に特化したマーケティング。

2年間の集大成として異議のあるセミナーでした。

引き出しの多い印刷会社です。

株式会社COMPASS
〒530-0045 大阪市北区天神西町7-8
http://www.584.co.jp

資源回収
はじめました!

～ヤレ紙は丸楽が引き取ります～

丸楽紙業株式会社
東大阪市長田中3丁目4番27号
TEL: 06-6747-6000
FAX: 06-6747-6060
山下・中岸まで

環境循環型企業を目指して

2018年度 新入社員養成講座を実施

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)／大阪府印刷工業組合



小森コーポレーション会場

日本印刷技術協会(JAGAT)と大阪府印刷工業組合主催による2018年度新入社員養成講座は、4月3日(火)から3日間にわたり開催された。初日、大阪印刷会館にて印刷業界の動向とビジネスマナー、2日目はモリスのまとめと色彩識別力検査、印刷研修(印刷機稼働)を行った。受講者は、大阪府をはじめ滋

賀県、徳島県、香川県など幅広い地域から参加した。開講式では、組織サービス委員会の山崎一彦委員長から、ご挨拶と新入社員への激励となる祝辞をいただいた。印刷業界の講義では、印刷の歴史をはじめ、業界動向、印刷を取り巻く環境の変化、デジタルを中心とした印刷会社の多様なサービスについて解説した。基本ビジネスマナーでは、社会人としての心構え、電話対応、文書・メールマナーの基本について演習を含めた研修を行った。ここでは、ビジネスマナーの基本はもちろんコミュニケーションの重要性も説いた。

印刷技術では、まず印刷物の重要性も説いた。



受講生一同



ビジネスマナー研修の戸谷講師

目的や企画のあり方、DTP制作の基礎、印刷方式、用紙、製本について解説、同時に顧客満足度の重要性も示した。モリスワスタエア見学ツアーでは、貴重な書物、フォント技術の進化など興味深い展示物を紹介。最終日の小森コーポレーションでは、印刷ビジネスのまとめ、色彩識別力検査、印刷研修にて印刷機の構造と実際にオフセット印刷機の迫力ある稼働を行い、印刷物が出来上がる過程を目の前で披露した。

最後に、印刷業界はオーダーメイド製造が多いためミス・ロスが発生しやすい。よってコミュニケーションが重要なこと、また改善や変化することの重要性、若い人材への今後の可能性と期待の言葉で幕を閉じた。内容盛りだくさんの研修であったが受講生は皆熱心に学び、印刷ビジネスの可能性を感じる3日間であった。

(日本印刷技術協会事務局)

平成29年度 技能検定 DTP作業 合格者発表

平成29年度 後期技能検定の合格者が大阪府職業能力開発協会より3月16日(金)に発表され、DTP作業においては下記のとおり、1級4名が新たに技能士に認定されました。

平成29年度 DTP作業 技能士合格者名簿(敬称略)

【1級】4名 寿印刷(株) 久須 優 / 寿印刷(株) 井下 聡一郎 / (株)SANYO-CYP 竹井 信幸 / (株)美生社 中原 幸人

【2級】なし

※平成29年度 DTP作業技能検定 受検結果

	実技試験			学科試験			技能士認定		
	1級	2級	計	1級	2級	計	1級	2級	計
受検者数	7	2	9	3	2	5	7	2	9
合格者数	4	0	4	3	2	5	4	0	4
合格率(%)	57.1	0.0	44.4	100.0	100.0	100.0	57.1	0.0	44.4

販売攻撃 効く! 伝わる! 響く!

株式会社ダイシンコーポレーション <http://www.daishin-inc.co.jp>
 大阪市中央区備後町1丁目4番9号 シークスビル1階 〒541-0051
 TEL.06-6224-0533 FAX.06-6224-0733 SEARCH ダイシンコーポレーション

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラ
アバントUVシリーズ

ゴムローラのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 **加貫ローラ製作所**
 本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
 東大阪営業所 / 東大阪市善根寺町4-5-1 TEL(072)986-4881
 URL <http://www.katsura-roller.co.jp>

品質・技術・環境のー岩倉印刷紙業株式会社です。

新機導入 KBA Rapida 106

品質 QUALITY

技術 TECHNOLOGY

環境 ENVIRONMENT

■世界の最高峰、準備時間を究極まで最短化
 ■安定した色調再現精度を実現
 ■最高の生産性を実現する高速印刷 18,000 s/h
 食品・医薬品・化粧品などのパッケージをお届けします。

大阪本社 大阪市天王寺区東上町2-25 TEL.06-6771-5676 FAX.06-6771-9693
 東京支店 東京都千代田区岩本町1-3-9 TEL.03-5821-9133 FAX.03-5821-9137
<http://www.ip-c.co.jp>

パッケージ印刷のスペシャリスト
岩倉印刷紙業株式会社

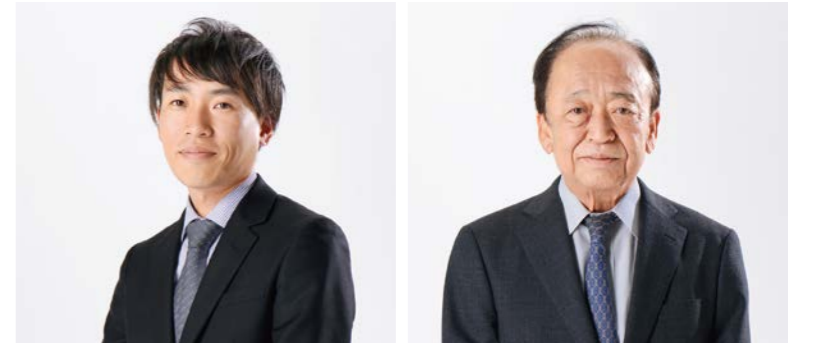
販促全般を任せられる会社へ!

お困りごと・お手伝いできることがあればお問い合わせください!!

国際印刷工業株式会社 取締役副社長 古門 久数(北支部)



西宮工場



取締役副社長 古門久数

代表取締役社長 古門一郎

国際印刷工業について

初めまして、東淀川区に本社を構える国際印刷工業(株)の古門久数と申します。
 弊社は昭和37年に先代社長古門龍雄(祖父)が創業し今年で56年目を迎える会社です。社名の由来は先代社長が前身の会社でアメリカシカゴと美術本の組版で海外と取引があったため現在の社名となりました。

そのため、先代社長は英語の読み書きは大変得意だったようです。私にはまったくその遺伝子は受け継がれておりませんが…
 弊社のその後の転機としては昭和45年に2色輪転機を導入したことでした。当時はB3サイズ以上のチラシは別工程でB4に折るのが主流でしたが、書籍の輪転機は折られて出てくるのを知っていたため、その技術を応用しチラシもインラインでB4に折って出てくるように機械メーカーと試行錯誤を繰り返したそうです。当時、周りの同業者からは「そんなことでできるわけがない」といわれており、案の定、当初は上手くいかずそれこそゴミばかり印刷していたそう、そのときの資金繰りは大変苦労していたと現社長より幾度となく聞かされております。その後なんとか完成させ軌道に乗せることができ、現在弊社の主力商材となりました。

現在の取り組み

現在弊社が保有している印刷設備としてはB2輪転機2台、菊半裁5色機1台、POD1台の構成で大ロットから小ロットまで対応する体制となっております。その中でも弊社の輪転機は特徴のあるオプションを装備しており、アド・ア・カードといわれるハガキの貼り付け、クーポンや返信用のハガキでよく使われるミシン目加工、大量発行のペーパークラフトに最適な型抜き加工、針金を一切使用しないB5×16ページなどのり付け製本や、削りカスの出ないスクラッチ印刷などすべて輪転印刷のインライン上で処理しており、全国の輪転会社の中でも特徴を持った営業をしております。
 現在弊社の売上構成比としては、同業40%・代理店20%・直取引40%で推移しております。その中でも直取引のお客様の対応をするべく本社隣に併設しているスタジオで写真撮影を行

い、企画制作・印刷まで社内で一貫して行える体制を整えております。直取引のお客様は人手も

労力も掛かりますが、世の中の流れやチラシを出稿する企業の悩み、果てはペーパーレス化が叫ばれるなか、チラシ自体への期待度など、お客様の貴重な意見を聞かせていただき今後の取り組みに活かすべく切磋琢磨しております。

アプリへの取り組み

前項でも少し触れましたが、ペーパーレス化、新聞購読率の低下など、印刷業界を取り巻く環境が厳しいなか、商業印刷で培ったノウハウを基に少し違った取り組みができないかと思ひ、5年前からAR(拡張現実=Augmented Reality)を基軸としたスマホ向けアプリの開発・展開を行っております。導入当初は畑違いということもあり、どうやって販売していいかわからず出足の販売は鈍かったのですが、「習うより慣れよ」の精神



ぬりえAR

新聞購読率の低下など、印刷業界を取り巻く環境が厳しいなか、商業印刷で培ったノウハウを基に少し違った取り組みができないかと思ひ、5年前からAR(拡張現実=Augmented Reality)を基軸としたスマホ向けアプリの開発・展開を行っております。導入当初は畑違いということもあり、どうやって販売していいかわからず出足の販売は鈍かったのですが、「習うより慣れよ」の精神

「習うより慣れよ」の精神

大印工組組合員の皆様へ

私はこの業界に入り早7年となりました。少しずつではありますが組合員の方にも顔を覚えてもらっていますので、ぜひお困りごとやお手伝いできることがあればお声掛けください。

社是である「顧客と共に栄える」をモットーに常にお客様のことを考えながら、56年以上培ってきたノウハウを活かし、企画部門や製造部門と連携した営業活動で高品質な製品をお届けいたします。今後もしっかりお客様や業界の先輩方の声を聞き、考え、応え、その上で「ありがとう」といつてもらえるように行動していきたいと思ひます。
 今後長いお付き合いをしてもらえるように「頑張ります」ので引き続きよろしくお願ひいたします。



ミシン目加工



スクラッチチラシ



アド・ア・カード

■企業データ

社名：国際印刷工業株式会社
 本社：〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄4丁目5番41号
 電話06-6322-6421
 FAX06-6325-1232
 設立：1962年(昭和37年)
 資本金：7,800万円
 代表者：代表取締役社長 古門一郎

〈65発目はネオライト工業(株)さんです〉

EVENT

「プレJP2018」が盛大に開催される

JP産業展協会



西井幾雄会長

JP産業展協会主催による「プレJP2018」が3月12日、大阪市北区のPREMIER HOTEL CABIN大阪で開催された。

当日は4月18(水)・19(木)日の2日間にわたって、マイドームおおさかで開催される「JP2018・ICTと印刷展」の開催展望をJP産業展協会・西井幾雄会長が説明したのに続き、JP産業展協会事務局より開催コンセプト・規模・セミナーなどが報告された。



講師・下島社長(福島印刷株)の基調講演

引き続き、基調講演として下島学氏(福島印刷株社長)を講師に迎え、「腑に落ちることから出発する業態モデル試論～どこから来たのか、なにものか、どこへ行くのか～」をテーマに講演した。

この後、情報交流会が行われ、来賓を代表して浅野

健氏(株金羊社会長)が「JP2018・ICTと印刷展」の開催に向けてエールを贈り、京都府印刷工業組合前理事長の瀧本正明氏の発声で乾杯し、歓談した。



情報交流会

宴たけなわの頃、構成団体を代表して大阪府印刷工業組合の作道孝行理事長の中締めで散会した。

今年のJP展は、4月18日(水)・19日(木)の2日間、大阪市内の中心部に位置する「マイドームおおさか」を会場に、「オンデマンドの時代～企業再生に生かす自動化の形～」をテーマに、70社を超える企業の協力を得て、180小間の規模で開催される。

前回より名称を「JP・ICTと印刷展」へと変更し、出展各社より激変する社会環境に合わせた製品・サービスが一堂に披露されている。

そうしたことから、「生産工程でもたらされる付加価値」と「発注者サイドに提供できる付加価値創出」に分ける会場構成となっている。

恒例の会場内セミナーについても、時代のニーズにマッチした情報提供が行えるよう準備が進められている。

大印工組レポート

平成29年度 第4回 定例理事会

平成30年度の実施事業や
予算案などについて協議

平成29年度 第4回定例理事会が3月20日(火)午後3時から都島区の太閤園で理事総数57名中34名が出席して開かれた。まず、「省エネ補助金」について大阪府環境農林水産部エネルギー政策課水野主査より説明が行われた。引き続き、「環境省CO₂削減ポテンシャル診断事業」について一般財団法人大阪府みどり公社 大阪府地球温暖化防止活動推進センターの上門主査より説明が行われた。その後、作道理事長が開会の挨拶を行い、議長となり議事を進めた。



〈協議事項〉

第1号議案・組合員加入承認の件については、事務局課長の平塚より説明し、異議なく承認された。第2号議案・次期理事長推薦候補者承認の件は次期理事長推薦委員会の中崎座長より説明し、異議なく承認された。第3号議案・委員会構成変更について、第4号議案・平成30年度実施事業(骨子案)承認の件、第5号議案・平成29年度決算見込み及び平成30年度予算(骨子案)及び委員会予算(骨子案)承認の件、第6号議案・支部選出の総代・理事・参与候補者の事前選任依頼について、第7号議案・平成30年度 通常総代会について説明し、異議なく原案どおり承認された。

〈報告・連絡事項〉

(1)近畿地区印刷協議会例会分科会報告について副理事長並びに常務理事より報告。



①経営革新マーケティング委員会(山本順也常務理事)②環境労務委員会(山崎一彦常務理事)③組織共済委員会(岡本副理事長)④教育研修委員会(川畑利之常務理事)⑤官公需対策委員会(石川泰雄常務理事)
(2)組合員増強キャンペーンについて(カムバックキャンペーン等含)
(3)共済キャンペーンについて
(4)支部対抗ゴルフ大会のご案内は岡本副理事長より資料に基づき報告。
(5)平成30年度 行事・会議予定について
【参考資料】①平成29年工業統計速報②JP2018情報・印刷産業展ポスターについては佐々木専務理事より報告。

以上で理事会のすべての事項が終了したので午後5時に議長は閉会を宣した。
(報告:大印工組事務局)

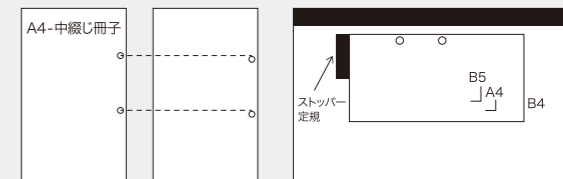
『品質管理 365日』第6集公開中

トラブル0へ本気で戦う印刷会社

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

中綴じ冊子の穴あけの位置がズレた

1ミリのズレに始まり最終的には3ミリのズレに。ストッパー定規のネジの緩みが原因。止めねじを手回しネジからスパナが必要な六角ネジに変更した。定規には用紙サイズの罫を入れて、ズレが発生したらすぐにわかるように改善。(本書88ページ)



PC・スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。

品質管理365日 第6集 検索



http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/

工場見学随時受付中。
新入社員研修にもご利用ください。
お申し込みは下記まで。
06-6394-1182 (管理部)



大阪府品質管理推進認定企業

富士精版印刷株式会社



本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.(06)6394-1181(代)
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階 TEL.(03)3518-8188

<http://www.fujiseihan.co.jp>



創造交流会「東和塾」第2クール第3回開催 真面目に、楽しく、元気よく…人財育成

開催：平成30年3月10日(土) 17:30~20:00 K's くいもん家



も会員のメリットづくり
ポウリング大会を、会社対抗にしてみても
ブース設営や会社説明の機会を増やし、賛助会員のメリット向上(支部について)

- ・幹部主体ではなく、支部員みんなが企画運営し、来てよかったな、次が待ち遠しいなど感じる会をつくる
- ・青年部の活性化、例えばピアパティの企画運営をする
- ・班の活性化や、他支部との交流の具体化

それらを受けて、まずは理事長から、「支部でもっと組合のメリットを全支部員に落とし込み、また、同時に例会をさらに活性化して直接対話をする機会にする。委員会が、組合各企業の変化しようという姿勢に対して、売上増、合理化、交流を、セミナーなどの活動を通して具体的に支援する。本日の提案も参考にしながら具体的に進められるし、また、組合員自身が自ら行動するように巻き込みたい」と、熱のこもった話をいただいた。

続いて、次期支部長から、「東和支部伝統である、皆がフランクに付き合える雰囲気大切にしつつ、委員会制度を導入してさらに活性化させる。具体的には、他支部との交流行事の開催や、青年部執行部と支部

今期第3回目の東和塾が開催された。準備委員と事前に討議を重ねた結果、今回はインストラクターを頼まず、自分達で進行し、参加者全員で創り出す会にしようと決まった。また、全員が話しやすい雰囲気になることを重視し、今回は居酒屋の1室を借り切った。『組合・例会について』『東和支部について』をメインテーマとした。参加者は18名で、その内訳は賛助会員から3社5名、正会員から11社で会社の幹部候補、もしくは幹部、次期社長候補、現社長、その中には支部役員、ほぼ全員、そして作道理事、松本現支部長、木原次期支部長という充実したメンバーが揃った。

まずは、総会司会の平石氏から、「普段は壇上から話すことの多い作道理事、木原次期支部長といろんな立場の支部員が、文字どおりひざを交えた対話になることが今回の大きな狙い」という挨拶があり、続いて松本現支部長から、「今回もやる気のある素晴らしいメンバーが集まり、みんなが本音で対話することで、ぜひ今後の組合・支部の充実と発展につなげよう」との挨拶をいただいた。

そこで進行役の長谷川氏にバトナタッチし、全体の流れの説明があった。まずは4つの小グループに分か

役員とのダイレクトな意見交換で、お互いのバックアップを強力にする」との方向が示された。

その後、高橋顧問から、「今回もアクティブなメンバーが集まって和気あいあいとした雰囲気の中、忌憚のない意見、新しい提案も生まれたし、これらを新体制で価値あるものにみんな育てよう」という総括をいただき、溝口副支部長から、「楽しさ×何か残るもの、を大切にしたい」として進化してきたし、また、全印工連副会長、日印産連の理事でもある作道理事から「どんどん有益な話を引き出す機会にも発展するとよい」という挨拶で中締めとなった。

最後に、各準備委員の感想を載せる

- ・回を重ねるごとに、顔見知りになり、行きやすくなった。
- ・今回の東和塾は皆が意見を出し合い、熱気あふれる場となった。
- ・東和らしい和やかな雰囲気、気軽さがあってよかった。このような雰囲気の仕事やアイデアを出し合えるような会ができると最高。
- ・木原新支部長体制になっても東和塾は、ぜひ続けていきたいと改めて思った。

(報告/株和誠輝堂 平石哲生)

れて、各テーマに沿ってディスカッションする。その後、各グループの意見を発表して作道理事、木原次期支部長からその意見を受けた話をしてもらうという構成である。

ここで、お待たせの乾杯を中原副支部長の挨拶で行った。「楽しくも真面目な話し合いで、普段は出ないような意見が出ることを期待する」との話をいただいた。

楽しく談笑しながらも、熱の入った対話各グループが進み、それぞれの立場からの本音の意見、提案が出た。

行数の制限上、一部分のみ紹介すると、

〈組合・例会について〉

- ・例会、セミナーなどの行事への参加を促すために、まずは認知度を上げるため、参加していない企業へも資料を配布する、年間スケジュールを事前に広める
- ・人の交流が大きなメリットなので、支部、組合でオープンな仕組みづくりを行う
- ・複数の委員会、合同セミナーを開催し、予算上・日程上のメリットを出す
- ・社長だけでなく中間管理職など、同じ立場同士の交流会の開催
- ・アドバイザーセンプログラム以外で

宮城県工組気仙沼・本吉支部 慰霊祭 & 交流会に参加して



東日本大震災南三陸町追悼式

平成30年3月10日8時15分発のビーチ航空にて関空から仙台空港に向けて飛び立った。関空からは(株)プリント大阪の杉本社長と私(中村)と家内の3人が参加した。仙台空港には9時30分頃に到着した。そこで伊丹から来た永谷支部長と合流して4人の慰霊の旅が始まった。

まずレンタカーを借りて「東松島市震災復興伝承館」に向かった。この伝承館は永谷支部長が昨年、オープンしたことをテレビで知ったらしい。「気仙沼」というキーワードにアンテナをめぐらせていると色々な情報が入って来るものだと感じた。途中、日本三大



五大堂

名勝地の「松島」を通るので寄ってみた。この地は全国的に有名であり、近くに「瑞巖寺」もあることから観光客が大勢来ていて震災からの復興はできているように感じた。

「東松島市震災復興伝承館」はカーナビにも載っておらず、色々な所(市役所や観光協会)に電話してやっとのことで到着した。2階建



津波に押しつぶされた駅の券売機

ての新しい匂いのする立派なものだった。1階で関係者の方々が温かく出迎えてくれた。展示場は2階に集約されていて津波に押しつぶされた駅の券売機や止まったままの大きな時計があった。壁には地区ご



止まったままの大きな時計

とに被害の有様が時系列に分かりやすくパネル展示されていた。正面の奥に大きなスクリーンが設置さ

れており、当地区の大津波の様子がある夫婦の悲哀を中心に映し出されていた(愛犬を探しに数分間、自宅に戻ったため生き別れになった夫婦の話)。6年前に初めて当地を訪れた時にある老人がいった「でんでんこ」なる言葉を思い出した。見終わって帰りかけようとした時、永谷支部長が1階にいる関係者に「語り部」をお願いしようという出し、もう一度2階上がった。

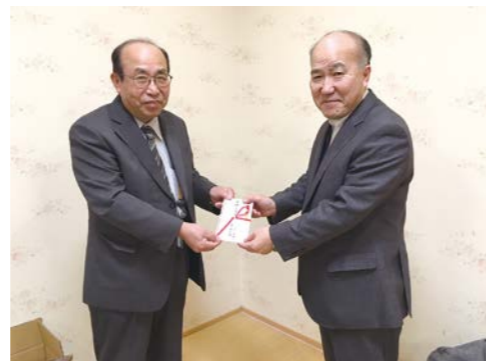
女性の「語り部」から「大津波の話」を生で聞いてみると、写真や映



「コクボ荘」玄関前

像を見て想像するのではまったく違うものを感じた。実際「大津波」に遭った人から話を聞くと言葉が心に響いて涙ぐむ人もいた。帰り際、別の若い男性の「語り部」がお礼に見えて地震のマグニチュードの大きさについて説明を受けた(ちなみに、マグニチュードが1増えると32倍の地震エネルギー、2増えると32×32=1024倍の地震エネルギーになるそうです。チリ地震はマグニチュード8.3、東日本大震災は9.0と推定されています)。いかに東日本大震災が大きかったことが分かった。

車は、4人に乗せて本日の交流会が開かれる民宿「コクボ荘」*に向かった。途中遅めの昼食を石巻のびつくりドンキーでとり、また高



復興支援金贈呈式

速道路に乗り先を急いだ。三陸自動車道が震災後7年経って志津川ICまで延びて非常に便利になった。45号線に下りて海岸線を走っていると至る所に「こまごま」津波が到達したという表示板が目についた。昔、学生時代に読んだ小松左京の「日本沈没」***を思い出した。少し運転にも疲れたので南三陸一番の「ホテル観洋」で風呂だけ入ることにした。このホテルは湾の奥深い所の高台に建つ立派な建物で「大津波」に遭って被害を受けたが幸い建物自体は浸水だけで奇跡的に残ったようだ。「ホテル観洋」の露天風呂から眺める180度パノラマの景色は至福に満ちたひと時だった。ホテルを出て辺りが少し暗くなりかけたので、先を



上段:杉本・中村・永谷・須藤、下段:千葉・中村・佐藤

まず、参加者全員で記念写真を撮った。お膳いっばいに三陸の新鮮な料理が並ぶ中、永谷支部長より7年前の震災から今年に至るまでの「友好支部締結」や「支部交流会」の経緯と、本年をもって復興支援金を終了する旨が告げられた。それに対して千葉支部長もお礼の言葉を返され、これからも「つながり」を大切にして両支部の交流を個人的にも続けられたらいい

との挨拶があった。そして私の乾杯の発声でささやかな宴会が始まった。7人という小人数であったが「コクボ荘」の名物女将も会話の中に入ってきて震災当時の生々しい出来事を皆さんに話してくれました。私と永谷支部長は何度か聞いていたが改めて女性のもっている強さを感じた。4人と3人のグループに分かれての「よもやま話」で大変盛り上がった。あつという間の3時間だった。



「コクボ荘」の名物女将

次の朝、いつものように早く目覚めたので民宿の周りを一人で散歩した。鷹が群れをなして舞っていた。何を狙っているのかと思った。足もとには、小動物の足跡がたくさんあった。後で聞いたことだが鹿や兎などがよく来るらしい。震災当時、海辺で海水浴の旅館を生業としていた夫婦が不転転の覚悟で海辺を離れ、山の麓に大きな借金をして「民宿」を始めた理由が少

災当時の写真などを展示して「ミニ震災資料館」のようなものをつくっていた。お喋り好きの千葉さんらしい場所を感じられた。皆で順番にお参りをした。少し気になったのは、敷地内に設置されていた自販機だ。電気代もかかるのに？何か見学に来られた人に売れるものがあればよいのにと他人事ながら思った。

近く歩いて行ける距離に「ささん商店街」があるので車を千葉さんの所に止めて向かった。今日は、3・11のイベントがあるのでマスコミの人達がたくさん来ていて機材搬入、リハーサルなど忙しく動いていた。20分ほど見て回って「ささん商店街」の雰囲気をつかめたのでまた、千葉さんの所に



仮設住宅の集会所前



間もなく閉鎖になる仮設住宅

し分かった気がした。少し話がそれたが、7時30分から皆で朝食をいただき、本日の東日本大震災南三陸町追悼式に出席するため「コクボ荘」を後にした。

追悼式が午後2時30分から始まるのでその間、復興後の様子を見るため歌津町の仮設住宅と「ささん商店街」に行くことにした。歌津町の仮設住宅は「楽天イーグルス平成の森球場」の下にあったサッカー場を急遽、仮設住宅にした所だ。何年前かに訪れた時は、被災された何百人の方が生活されていたが、今は2、3家族だけになっていて間もなくこの仮設住宅も閉鎖になると自治会長さんが話され、お顔の表情から安堵の感が読み取れた。

戻って5人で新しくできた「蕎麦屋」で早目の昼食をとった。味は、結構関西人向けで量も多かった。皆さん満足した様子だった。食べ終わって外にでると何組かの人が外で待っていた。早く店に入って正解。続いて向かったのは、地元の人



さかなのみうら

が推薦する「さかなのみうら」という所。ここは、何回か訪問して地元の人たちから聞いた「穴場」だった所だが、最近結構知られていて駐車場が混んでいた。中に入ると新鮮な海産物の匂いがした。色々と土産品を買ってそこを後にした（ここで買ったカキとホタテは、安くて、大きく、おいしかった）。

南三陸町総合体育館（ベイサイドアリーナ）には1時間早く着いた。駐車場はまだ広く空いている

次に昨日、千葉支部長が震災前に会社があった所に慰霊碑を建てたというのを聞いていたのでお参りに行くことにした。車を海岸沿いに走らせていると綺麗に整備された公園に出た。余りに景色が美しかったので車を降りて辺りを散策した。人工の砂浜もでき、



人工の砂浜近くに造られた綺麗な公園

表向きは復興したように見えた。被災者はこの景色をどのように眺めているのかとふと考えていた。

少し寄り道をしたがようやく千葉印刷があった場所に着いた。千葉支部長はこの場所に慰霊碑を建て、小さなプレハブに千葉さんと関係のある作家の作品や震

礼服を着た役所の方が誘導してくれた。係の方に正面玄関で全員の写真を撮っていただき中に案内された。一般参加ということで2階の席に案内された。待つこと1時間余り、徐々に1階の席が埋まり、千葉支部長は町会議員も兼ねておられ、一番前列の席に座られた（ちなみに、昨夜私達一行を最初に迎えてくれた佐藤印刷の女性社長のお父さんは南三陸町の佐藤町長です）。

午後2時30分前に厳かな演奏から追悼式が始まった。最初、全員で「国歌斉唱」と「黙祷」を捧げた。続いて「内閣総理大臣式辞」と「秋篠宮殿下おことば」が国主催追悼式中継放送として大きなスクリーンに映し出された。その



10mの高上げ風景



南三陸町総合体育館前

後、南三陸町長の式辞、宮城県知事の追悼の辞、南三陸町議会議長の追悼の辞へと移り、遺族代表献花、主催者献花、来賓献花、参列者献花へと進んだ。一般の献花まで残りがかったが飛行機の間が迫っていたので止むなく会場を後にして「仙台空港」を目指して車を走らせた。2日間、車で移動した距離は約280kmだった。皆さん、お疲れさまでした。

*「でんでん」とは三陸地方に昔から伝わっている言葉で4つの意味を含んでいるようです。自分の命は、自分で守るとか、我がためだけにあらずとか、相互信頼のことや、生存者の自責感の低減といったこと。
*南三陸民謡コクボばあちゃん日記で面白くためになるブログが載っている。
*1973年（昭和48年）に刊行された小松左京氏による日本のSF小説。当時映画化され世間を騒がせた。
（株）中村朝日堂印刷所 中村増壽夫

なにわ支部

平成30年度 第3回 ゴルフコンペ

なにわ支部の平成30年度 第3回ゴルフコンペが、3月11日(日)にグランデージゴルフ倶楽部にて開催されました。今回は5組20名が参加、またオブザーバーで天親支部の(株)小橋印刷の小橋社長、北親支部の(株)エス・ユー・ケイの吉田社長にもご参加いただきました。

寒さが続いた3月半ば過ぎ、当日は春を

感じる穏やかな天候のもと、和気あいあいと楽しい雰囲気の中でプレーを終えることができました。コンペはダブルペリア方式で争われ、オブザーバーで参加された北親支部の(株)エス・ユー・ケイの吉田社長がグロス90、ネット74という成績で優勝となりました。

「今日は良きパートナーに恵まれました。お世話いただいた幹事様にお礼申し上げます」との優勝コメント。

準優勝には、イシイ(株)石井社長、3位には、(株)天理時報社、島岡取締役がそれぞれ輝きました。(キタグチ印刷(株) 北口忠英)



優勝の吉田社長(左)



準優勝の石井社長(左)



3位の島岡取締役(左)



集合写真

南親支部

春のゴルフコンペ

3月17日に聖丘カントリー倶楽部にて、南親支部ゴルフコンペを開催いたしました。参加者10名と少しくなめではありましたが、皆さん一日和やかな雰囲気でお懇親を図ることができました。

当日の天気は曇一つない快晴となりました。当日の天気は曇一つない快晴となりました。当日の天気は曇一つない快晴となりました。当日の天気は曇一つない快晴となりました。

いい日にゴルフができることの幸せを感じました。そんな最高のコンディションの中、実力を発揮したのが株式会社左文字特殊印刷の金山泰弘氏。時には飛ばし屋を封印し、方向性重視に切り替え、終わってみたらNET68 3アンダーでのぶっちぎりの優勝でした。準優勝には株式会社ケーエスアイの南会長がベスグロも獲得されて流石の結果でした。

前回大会は皆さんの都合がなかなか合わず、残念ながら中止となってしまいましたが、やはりたまには太陽の下、皆で集まってワイワイゴルフをするのは楽しいものだと、改めて思う一日となりました。

(株)ユニオン紙器 若林大我



優勝の金山氏



準優勝・ベスグロの南会長



集合写真

人材

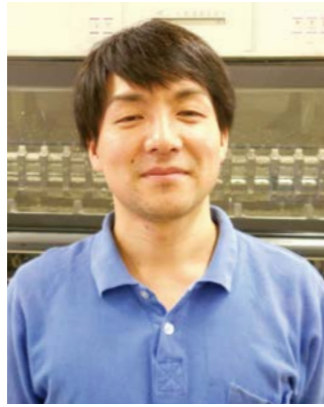
ウチのイチ押し君

「モノづくり」が好き！個性豊かな東支部・(株)日宣印刷の4名を紹介します



東支部 (株)日宣印刷勤務/入社6年目
山口 祐太郎さん
最近、スノボーにハマっています。笑！

- 出身地/大阪府 ■ ニックネーム/グッサン ■ なぜ、この業界に?/モノづくりが楽しくて ■ 仕事内容/オフセット印刷機械長 ■ 仕事のやりがい/街中で自分が印刷したものを目にしたとき ■ 趣味/スノボー ■ 特技/野球 ■ 好きな言葉/一期一会 ■ 20年後の自分/まだ健康な体でいてください。笑 ■ ひと言メッセージ/先輩、後輩らと共に切磋琢磨して頑張っていきます！



東支部 (株)日宣印刷勤務/入社8年目
井内 孝昭さん
特色ならまかせてください！

- 出身地/京都府京田辺市 ■ ニックネーム/ジャッキー ■ なぜ、この業界に?/モノづくりの仕事が楽しくて ■ 仕事内容/印刷オペレーター ■ 仕事のやりがい/難しい色を再現できた時の達成感 ■ 趣味/ツーリング、音楽鑑賞 ■ 特技/運転 ■ 好きな言葉/思うは招く ■ 20年後の自分/お客様からも社内からも信頼される人物になる ■ ひと言メッセージ/品質スピードともにお客様に伝えていきます！



東支部 (株)日宣印刷勤務/入社2年目
三輪 依知子さん
週末のビール目指して日々頑張っています！

- 出身地/富山県 ■ ニックネーム/いっちゃん、みわちゃん ■ なぜ、この業界に?/紙が好きだから ■ 仕事内容/営業 ■ 仕事のやりがい/お客様を訪問した際に笑顔で迎えられることが嬉しいです ■ 趣味/読書、ビール ■ 特技/カレー ■ 好きな言葉/素直な心 ■ 20年後の自分/ロングヘア ■ ひと言メッセージ/いつでもどこでもご要望があれば飛んでいきますのでお気軽にお声掛けください！



東支部 (株)日宣印刷勤務/入社4年目
青木 まどかさん
本厄ですが今日も元気にノツてます！

- 出身地/徳島県鳴門市 ■ ニックネーム/あおき ■ なぜ、この業界に?/モノづくりと「紙」に興味があったため ■ 仕事内容/印刷うちわ工程管理その他諸々 ■ 仕事のやりがい/目下やりがい模索中です！ ■ 趣味/大相撲観戦、SUP ■ 特技/折り紙、パン生地づくり ■ 好きな言葉/花は盛りに、月は隈なきをのみ、見るものは ■ 20年後の自分/わんぱくに幸せに楽しい日々を過ごしている ■ ひと言メッセージ/何事も一生懸命チャレンジします。ぜひお声掛けください！

委員会レポート

平成29年度 第12回 例会運営委員会

組合員例会および総代会 について討議

日 時:2月13日(火) 18時~19時40分
場 所:大阪印刷会館 3階会議室
出席者:家田委員長 他14名(欠席者3名)

1.開会の挨拶

浦久保副理事長・家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

2.報告事項

(1)(H30.1.22開催)平成29年度 第11回 例会運営委員会

3.討議事項

(1)平成30年3月7日(水) 第4回 組合員例会について

3月7日に開催される「組合員例会」開催案内のタイトルについて若干の修正を行ったことが委員長より報告された。

その後、前回持ち越された内容について協議され、当日のタイムスケジュールについて再度検討され下記のとおりとなった。パネルディスカッションの討議内容について協議された。内容の中心は組合員だからこそ利用できるなど目に見えるメリットや各種事業についての説明や組合の存在意義を中心にパネルディスカッションを展開していく予定。

浦久保副理事長より「組合に対する理解を深めていただき、さらに組合を有効活用していただきたい」と発言があった。

(当日の次第)

【第1部】組合員例会(約120分)
会場:太閤園本館3階ダイヤモンドホール1
18:30~18:37国歌斉唱・印刷産業人綱領(7分)、18:37~18:40理事長挨拶(3分)
18:40~18:50(10分)組織サービス委員会による委員会トピックス 山崎委員長
【第2部】18:50~18:52(2分)家田委員長より主旨説明・白田会長のご紹介
18:52~19:02(10分)全印工連事業内容 全印工連 白田会長
19:02~20:27パネルディスカッション(約90分)※途中休憩なし
20:27~20:30 2~3分間休憩(お部屋移動)
【第3部】20:30~21:00交流会(ソフトドリンクのみ)(約30分)
会場:太閤園本館3階ダイヤモンドホール2
※20:45 支部表彰あり(表彰状・賞品授与)

委員よりパネルディスカッションの質問事項に加えてほしい内容について「理事長が例会運営委員会を設置した当初の目的は「組合の情報発信・支部だけで活性化するには難しい時代にきており全体の勉強会を運営してほしい」という目的は果たされているのか、実際組合員に伝わっているのかというこの2年間を振り返ってみての総括的なことをお話いただきたい」や「せっかくの場なので理事長より組合に対する思いや本音の部分と言える範囲でいいので

聞きたい」などさまざまな意見があり、質問内容については、コーディネーターの浦久保副理事長がパネラーの白田会長、作道理事長とともに調整することとなった。

(2)平成30年5月23日(水)総代会講師について 佐々木専務理事より「講師の選定については、皇室の歴史にも造詣が深くテレビやマスコミなどでも幅広く活躍されている所功氏にご承諾を得ることができテーマなどの詳細については現在検討中です」と報告があり詳細については、次回の委員会にて報告。

所功(ところいさお)氏:昭和16年(1941)12月12日、岐阜県生まれ。名古屋大学文学部卒業・同大学院文学研究科修士課程修了。法学博士(慶應義塾大学)。日本法制文化史専攻。皇學館大学助教授・文部省教科書調査官を経て、京都産業大学教授(教養部→法学部・日本文化研究所)。平成24年(2012)4月より京都産業大学名誉教授・モラロジー研究所教授(研究主幹)・麗澤大学客員教授(比較文明文化研究センター)・皇學館大学特別招聘教授など。

講演会終了後の懇親会の進行詳細については次回の委員会にて協議することとなった。

以上で議事は終了し、19時40分に閉会となった。

(報告:大印工組事務局)

委員会レポート

平成29年度 第10回 マーケティング委員会

本年度の事業を総括

日 時:3月23日(金) 18時~20時
場 所:「海の彼方」(大阪市北区菅根崎新地)
出席者:山本委員長 他7名(欠席者7名)

1.開会の挨拶

2.協議事項・報告事項

3月2日開催の第3回マーケティングセミナー「印刷×デジタル『新しいマーケティング』で商機を見いだせ」について、参加人数及び収支、そして参加者から回収したアンケート結果を確認した。

当日の参加人数は大阪66名、他工組及び関連10名で計76名であった。収支は収入が21万8千円に対し支出は20万2千円で若干の剰余が出た。アンケートでは、内容については概ね好評価であった。時間については「ちょうど良い」が多数を占めるものの、「やや長い」の回答も約2割を占めた。

3.平成29年度事業総括

本年度は先述セミナーを含め計3回のセミナーを行った。また他に全印工連事業承継支援センター事業開始に伴い「事業承継・M&Aセミナー」を実施した。そして第8回となる「MUDグランプリ」を継続実施、今

回は44作品の応募があった。

以上で本日の議事は終了し、引き続き沖縄料理を囲んでの懇親に移り、2年間の互いの労をねぎらい、今期最終の委員会を終了した。(報告:大印工組事務局)



平成29年度 第7回 経営合理化委員会

今期および来期の事業 について報告・討議

3月16日(金)18時より「第7回経営合理化委員会」が13名の委員参加のもと大阪印刷会館で開催された。

冒頭、東條副理事長より「本日が今期最終の委員会になる。振り返ると中身の濃い、充実した事業がたくさんでき、参加者も運営側も有意義な時間が過ごせたのではないかと考えている。来期は、石川委員長を中心に、バージョンアップした事業をしていただきたいと思うので、引き続き、ご協力の程よろしく申し上げます」との挨拶があり、石川委員長からは「今期4つの事業が無事終了し、行事に参加された方も概ね満足されたのではないかと考えている。本日の委員会では、今期の委員会の事業報告を行い、来期に向けて決める所は、ある程度決めておきたいのでよろしく申し上げます」との挨拶があった。

1.報告依頼事項

1)経営合理化委員会事業報告
石川委員長より今期行われた事業について報告が行われた。
当委員会では現物から生み出せる収益

づくりの追求を目的に活動並びに印刷に要求される品質や技術のノウハウなどを実践に基づいて学び役立てる情報発信を行った。

本年度は、6月に「品質管理」・「IT活用」をテーマに「工場見学会」(ダイニック株式会社滋賀工場/独立行政法人国立印刷局彦根工場)、8月、11月に「見える化」をテーマに「工場見学とセミナー」(株式会社アサプリーホールディングス本社/作道印刷株式会社本社)、2月に「ホワイトカラー改革による生産性向上」をテーマに「外国人技能実習生受入制度活用セミナー」を実施した。

引き続き、石川委員長より今期の反省・感想並びに来期にむけて出席委員に意見・情報交換を行った。

2.討議事項

1)来期について
石川委員長より来期について説明が行われた。
最後に、森本委員より、4月14日(土)経営合理化委員会ゴルフコンペについて報告が行われた。以上で全ての議事を終了し、19時15分に閉会した。

(報告:大印工組事務局)





KONICA MINOLTA

進化し続けるマルチロール プロダクション印刷システム

AccurioPress

C2070/C2070P/C2060



Productivity

High Quality

**Multi-Role
Production
Printing System**

Flexibility

In-line Option

350g/m²の厚紙対応力強化

最大1,200mmの長尺印刷に対応

高速・高品質な封筒印刷

高付加価値を生む多彩な後加工処理

*写真はC2070にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 関西営業部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル TEL. 06-6110-0615

<http://konicaminolta.jp/pr/odp>

Dai-seikyo Next Advance

ディー・エヌ・エー
(大青協ネクストアドバンス)

◆4月定例会報告

開催日時／4月3日(火) 18時30分
場 所／大阪印刷会館 4階
参加人数／25名

渡辺新体制、始動!

山本前議長から渡辺新議長に交代されてから最初の大阪青年印刷人協議会の定例会が行われました。今回も新たな議員が参加し新しい大青協の始まりとなりました。まず渡辺議長の所信表明から始まり「外へ出て行く。Go Out!」が今期のテーマです。前期定例会では積極的に議員の企業に向いていったが、今期は考え方も「外に出て行く」ことで、新たな活動、人とのつながり、新たな仕事の創出を目標として掲げた。



所信表明の後、今期の大青協での主な活動内容などの説明を行いました。その内容は大青協とは何か、関連3団体の説明、広報誌「P.R.I.O」内の「DNA」記載内容でした。定例会の後は場所を変えて、よく利用させていただいております「神蔵」で親睦会を行いました。よく知ったお店とあって雰囲気も良く、最後には徳田議員により恒例の本締めを行っていただき、新旧議員の親睦を深めることができました。

(報告者 林祐一郎)



新議長抱負



新議長 渡辺 貞城
トキワ印刷(株)
代表取締役社長

この度、大阪青年印刷人協議会の議長を拝命することになりました渡辺貞城(わたなべさだき)と申します。

私は印刷業界に入って10年程になります。最初のうち同業の友人はあまり多くありませんでした。所属支部の二世会当時の南睦ジュニア会に参加するようになって友人ができ、そこから支部選出議員として大青協に参加するようになり、また多くの印刷業界の方々を知り合うことができました。特に年齢が上の方々とお話させていただけると、自分ひとりだと知らなかったこと、取り組まなかったようなことも大青協に参加することによって気軽に先輩や後輩に聞いたり教えてもらったりできました。この「人との繋がり」は私にとってとても大切な資産です。

現在の大青協議員も、一口に印刷屋といっても封筒屋さん、箔押し屋さん、軽オフ屋さん、伝票屋さん、制作会社さん、パッケージ



屋さん(弊社)など多種多様な業態の方が参加しています。参加すればさまざまな情報を得ることができ、仕事にも活かすことができるだけでなく、生涯付き合える仲間も見つけたいと思います。

さて、今期の大青協は「Go Out!」をテーマに掲げています。印刷業界は典型的な縮小均衡業種であり、内に閉じこもってはいけません。大きな発展は見込めないと考えています。我々自身が積極的に外に出ていくことでしか問題は解決できません。「大阪印刷」紙といったこれまでの枠組みの外へ出ていくことを目指しています。

具体的には、「PrintNext」の運営で仲間になった関西の各府県の青年会との合同イベントの開催、大印工組(親会)との関係強化、中小企業青年中央会(UBA)などを通じて他業種との関係強化、新規事業開発についての勉強会の開催、大青協活動の対外情報発信の強化などの事業を計画しています。

大青協に参加してみたいと思われる方がいらっやいましたら大歓迎です。既に支部選出議員のいらっやる二世会の方でも結構です。二世会のない支部の方は特に、大青協を二世会の代わりとして参加されてはいかがでしょうか。いきなり議員になるのが不安な方でも一度オプザーバとして来られて気に入ったら議員になっていただくことも可能です。原則、毎月第一火曜日の18時半より印刷会館にて定例会を開催しておりますので是非お越しください。

今後とも大青協の活動にご支援を賜りますようお願いいたします。

6月定例会は6月5日(火) 18:30

大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6553-3035)

SEMINAR

D.D.S.S.20周年 特別講演会 富士ゼロックスの考える Smart Work Innovation

講師：富士ゼロックス株式会社 執行役員 米山 俊治氏



D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、20周年を迎え、総会ならびに特別講演会を開催した。D.D.S.S.は、京阪神地区でDTP・製版・印刷・複写サービスなどに従事する情報サービス関連業が、新しい技術動向や

事業展開を研究し、事業の繁栄を図ることを目的に、1997年に設立された。総会は、南会長が議長に選出され、議案すべてが承認された。その後、楠本副会長(近畿ドキュメントサービス協同組合副理

米山氏が「Smart Work Innovation」の考えを「富士ゼロックス」をテーマに、富士ゼロックス株式会社 執行役員 米山俊治氏が講演した。講演会のテーマである「Smart Work Innovation」とは、あらゆる情報が氾濫するグローバルな時代に、本当に必要な情報を活かすための富士ゼロックスからの提案である。「Smart Work Innovation」の全体構想は、「分散した情報を、人が理解できる『意味ある情報』にAIで体系化し活用する」「Document AI」「オフィス機器やIoT機器のクラウドセキュリティやセキュリティ」で情報を守る「次世代セキュリティ」、「ドキュメントやモノや人に埋もれていた情報を抽出し利用する」「ToH/Intelligent Portal」の3つからなる。これらを活用することで、我々の働き方は大きく変わる。「手書きの情報を独自の深層学習で、柔軟な判断のもとにデータエントリする『高精度データエントリサービス』」、「自然言語処理や意味解析などの独自AIとオントロジー(「概念の明示的な仕様」知識や言葉の相互関連の紐付け)による「専門知識体系サービス」、組織の働き方やコミュニケーションを見える化し、働き方改革を支援する「行動分析最適化サービス」などを活用することで、「データエントリや業務の整流化などの『制約からの開放』ができる」「必要とする誰もが、スペシャリストの知見やノウハウを活用できる『専門性の解放』」が提供で、創造的思考や環境の提供で、「コミュニケーションを革新し、「Smart Work Innovation」で「人を中心とした、価値創造型社会」の実現に貢献したい」と述べて講演を締めくくった。

(報告/D.D.S.S.事務局)

広報特別委員会からのお知らせ

女性のための『初夏の酒話会』のご案内

～家庭的なフレンチを世界のビールで楽しみましょう～



今年も女性が中心の交流会「初夏の酒話会」を開催いたします。前年の11月に開催した「秋の酒話会」も大変好評でした。今年も同じ業界の女性同士が、楽しくコミュニケーションと情報交換できる「場」を提供するべく、「酒話会」企画を続けていきたいと考えております。今回の会場は、天満にあるONZORO's BIERRÖSTEREI(ビアレストレイ オンゾロ)。フランス家庭料理を中心としたお料理に、ノリで修業を積んだ女性スタッフが作る自家製パンが自慢のビストロバル。ウディな店構えがおしゃれなお店です。春から初夏に移り変わるさわやかな季節。おいしいお料理とおしゃべりで、楽しいひとときを過ごしませんか? ご夫婦やグループでの参加、飲めない方も大歓迎です。お申し込みお待ちしております。

2018年5月26日[土] 18:00～

申込締切日
5/18(金)まで

参加費:5,000円(税込・飲み放題つき)

場所:ONZORO's BIERRÖSTEREI(ビアレストレイ オンゾロ)
大阪市北区 天神橋 3-10-8 与力町スカイハイツ101 TEL.06-6354-4848
扇町駅徒歩3分/南森町駅徒歩8分/JR天満駅徒歩5分

定員:30名(申込締切日5月18日(金)まで)

申込方法:e-mailもしくはFAXにてお申し込みください。

e-mailでお申し込みの場合は、参加される方のお名前、会社名、連絡先(住所・電話番号)を(ohkita@osaka-pia.or.jp)まで、ご送信願います。

お問合せ先:ホウユウ株式会社 田中幸恵 TEL.072-227-8231
大阪府印刷工業組合 事務局 大喜多 TEL.06-6353-3035

※男性のみでの参加はご遠慮ください!

※当日はお名刺をご持参くださいますようお願いいたします。お名刺をお持ちでない方につきましては、お手数ですがこちらでご用意しておりますカードにご記入ください。

★当日の様子を撮影した写真などは当工組広報誌「PRI-O」およびホームページにて一部掲載させていただく予定です。予めご了承のほどお願い申し上げます。

(広報特別委員会主催)

我が家の新入り君

青山印刷紙工株式会社 青山 大生(東支部)

我が家に昨年9月、新入り君がやってきました！
キジトラ猫のマイちゃん(オス)3月で生後12か月になります。マイちゃんには大の仲良しのお友達がいます。そう、以前に本誌「PRI・O」の「うちのコ自慢」で紹介させていただいたロンちゃんです。みなさん覚えてますよね？自慢ばかりでごめんなさいね！

マイちゃんの名付親はうちの大蔵省、青山清美こと私の母です。勤の良い方はお察しかと思いますがハリポッターの登場人物から名前をもらってます。ロンちゃんがいるので自分的にはリーチかポンにしたかったのですが…。皆さん共感していただけますよね？

ロンちゃんには、うちに来る前にお姉ちゃんが一匹いました。また優しくおとなしい性格なので、一人では

寂しかりうと思ったのが二匹目を飼うきっかけでした。

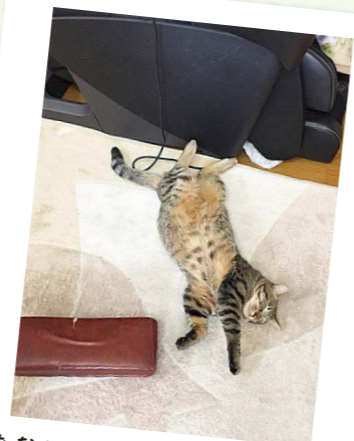
そしてマイちゃんとの出会いは里親募集のHPでした。たくさん猫がいる中で1週間のトライアルでロンちゃんが一番仲良くなったのがこのマイちゃんでした。はじめはすぐ逃げてまったく抱っこさせてくれなかったマイちゃんが、今では大分と懐くようになりました。

二匹はマッサージがとても大好きで、背中をトントンするとゴロンと横になり、もっともっととおねだりします。この時だけは無敵で、何をしてもまったく逃げません。やりたい放題したカワイイ写真を載せておきます。※虐待ではありませんので。w

二匹は、家族みんなの癒しです。どうか10年も20年も長生きしてくださいね。



お兄ちゃんとお昼寝たいむzzz...



あなたすごい格好で寝るね♪



遊ばれています



ちょうどいいサイズだにゃ

【原稿募集中!】見て見て!うちのコ! イヌ、ネコ、ウサギ、カメ、インコ、キンギョ、カブトムシ... etc. 愛しの家族自慢、大歓迎です。

好きこそモノの
上手なれ
趣味人日記

第五十九弾

ホッケーをしてたからこそ今がある

株式会社青木紙工所 青木 伸伍(北支部)

私は幼い頃から親戚のおじさんの影響でアイスホッケーを始め、物心ついたころからスケートが滑れていました。

小中学校までは大阪のクラブチームでプレーをし、小学生6年の時には近畿大会で優勝。全国大会にも出場しました。高校では本場北海道でホッケーを学びたく、北海道帯広の十勝江陵高校へ進学。

北陸大学時代



本場北海道の壁を身をもって知ることができ、3年生の時にはインターハイにも出場することができました。

また、ホッケー以外では親元を離れての下宿生活で心身共に大きく成長することができました。

高校卒業後は北海道から離れ、石川県の北陸大学へ進学し大学でも4年間アイスホッケーに専念しました。大学では4年連続インカレ出場を果たし、石川県代表として国民体育大会にも出場することが

関西社会人リーグ



できました。

今現在も関西社会人リーグにてアイスホッケーを続けています。

関西社会人リーグ戦



私自身アイスホッケーを通じて色々な人との出会い、チームプレーの大切さや努力することの意味を知り、現在は社会人としてそれらの経験を活かしているのだと思います。また、アイスホッケーという趣味をしていることで今の私があるのだと思いました。

北陸大学OB戦にて

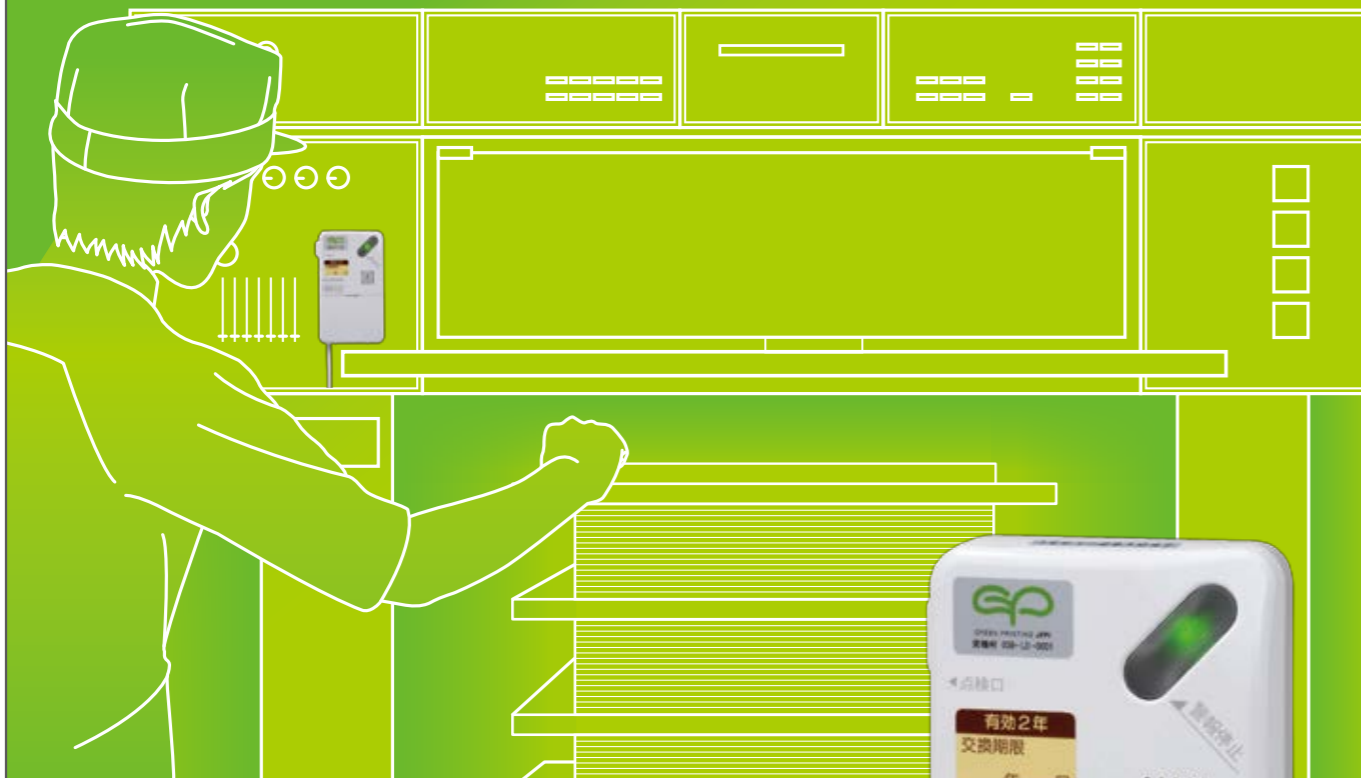


【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

会員限定 キャンペーン特別販売

～有機溶剤による健康被害から社員を守るために～

VOC濃度が一定レベルを超えると、 メッセージでお知らせします。



印刷機やインキドクター、廃ウエス容器等から放散される揮発性有機化合物(VOC)を、超高感度センサーで監視。VOC濃度が一定レベルを超えるとメッセージでお知らせします。

オフセット印刷工場用 VOC警報器 XH-981G

定価 48,000円のところ
特別価格 25,000円(税別)



グリーンプリンティング
資機材認定品



VOC警報器を設置して、 より安全で健康的な職場環境を 印刷オペレーターに提供しましょう。



check 1



なぜ警報器が開発されたのでしょうか？

VOCは「目に見えない」ために、いつのまにか濃度が上昇して身体に害をもたらします。そこで「VOCの見える化」のために、警報器XH-981Gが開発されました。



check 2



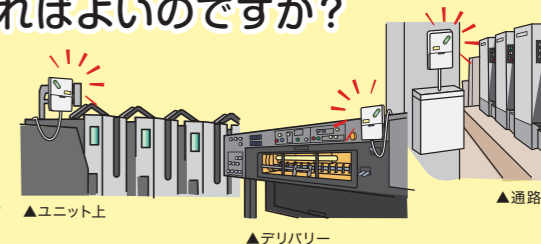
VOC警報器の設置箇所は3カ所必要ですが、 工場の何所に設置すればよいのですか？

設置テストの結果、印刷工場ごとにVOC拡散の仕方やVOCが滞留する場所が異なる事がわかり、濃度上昇のリスクを常に監視するために1台の印刷機に対して3台の警報器の設置が必要になりました。

3台の警報器は、それぞれ印刷機の下記の部分に設置します。

○ユニット上 ○デリバリー ○通路

なお、3台の警報器のうちいずれかが発報した時は、その他2台が発報していなくても直ちにその印刷機から離れ、安全な場所に避難して下さい。



check 3



各警報機の役割と警報時の注意・確認・処理事項

ユニット上に設置する警報器

3点のうち最もVOC濃度が上昇しやすいのはユニット上です。洗浄中は警報レベルの200ppm(*)を大きく超え、場合によっては2000ppm以上の濃度になり、必ず警報音が鳴ります。警報音が鳴った時には下記の点に注意・確認して下さい。

ユニット上には絶対に近づいてはなりません。

警報中にユニット付近に近づく場合も防毒マスクを必ず着用して下さい。

警報音が何分まで停まるかを確認して下さい。

(洗浄液の使用量が適量で、十分な換気が確保されている印刷現場であれば、通常5分程度で警報音が停まります。それを超える場合は、洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。また、空気の流れなど換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。)



※日産産連「オフセット印刷工場の有機溶剤管理」参照

デリバリー・通路に設置する警報器

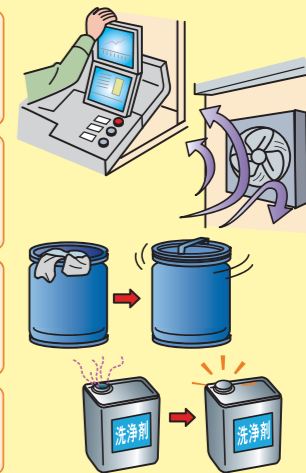
デリバリーおよび通路は、オペレーターを含む一般社員もいる場所ですから、この2台の警報器が鳴ることがあってはなりません。それでも、もしこの2台の警報器のいずれかが発報した時は、下記の点に注意・確認して下さい。

洗浄に関する噴射量、噴射時間、噴射タイミングを改めてチェックし、最適かを確認して下さい。

空気の流れや換気が十分に確保されていない場合もあるので、吸気・排気の換気量も確認して下さい。

廃ウエスなどが放置されていないか、また、廃ウエスの箱の蓋がしっかり密閉されているかを確認して下さい。

洗浄剤の容器に蓋がしっかり締まっているかを確認して下さい。



印刷現場の作業環境改善と社員の健康管理にVOC警報器をお役立て下さい。

ぜひともご利用ください!

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催 予約制

お申し込み・お問い合わせ TEL.06-6353-3035
大印工組事務局 info@osaka-pia.or.jp

●労務相談 (10:00~12:00, 13:00~16:00)50分
1人、先着5名/各開催日
●税務・法律相談 (13:00~17:00)60分
1人、先着4名/各開催日

労務相談 5/25(金)、6/5(火)、6/20(水)
申込締切:開催日の1週間前

税務相談 6/15(金)、7/13(金)、8/10(金)
申込締切:開催日の2日前

法律相談 6/20(水)、7/25(水)、8/22(水)
申込締切:開催日の2日前

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。

日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



知ってはりましたか大阪⑧ 貴重な国宝建築を訪ねる

株式会社松村善進堂 松村 英二

連載

大阪は歴史の宝庫です。古代から歴史と文化に培われ数多くの遺産が今日まで保存されています。今回は大阪府内で国宝に指定されている5カ所の建造物を訪ねてみました。
古代の難波の国、高津の地に宮殿が置かれて仁徳天皇が善政を布かれたことは古事記、日本書紀に記されています。その仁徳天皇陵(大仙古墳)は大阪府、堺市などが世界遺産登録を受けようと運動をしています。この御陵は宮内庁の史跡であり国宝指定ではありません。
その堺市の南、丘陵地帯が広がるところに泉北ニュータウンがありますが、その南はずれの静寂な木立の中に荘重なたたずまいを見せる建物が「国宝」桜井神社の拝殿です。
桜井神社は平安初期の古社で当地に住む桜井朝臣の一族の祖先である武内宿禰を祀ったのが始まりとされています。天正5年(1577)に織田信長による兵火で拝殿以外の建物は焼失しています。昭和28年(19

53)に国宝に指定され、拝殿前の大阪府教育委員会の案内板には「この拝殿は神社の祭礼を行う建物で建立は鎌倉前期と推定されている。架構方法は二重虹梁(にじりょう)といわれる奈良時代前期の伝統的な形式となり鎌倉時代の特色をよく残している。神社最古の遺構として貴重な建物である」と説明されています。❖泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」よりバス桜井神社前スグ
聖武天皇の勅願により奈良時代神亀3年(726)に創建された観音寺は最盛期には七堂伽藍を備えていたが、室町時代の戦乱で大半が焼失、さらに豊臣秀吉の紀州攻めにより残りも焼失、しかし奇跡的に「国宝」観音堂のみ焼火を免れました。明治になりかたわらにある孝恩寺の所屬となり孝恩寺観音堂と呼ばれ、地元では古くから木積みの釘無堂といわれています。この観音堂は鎌倉時代の貴重な木造建築様式をとどめており、昭和28年国宝に指定さ

れています。❖水間鉄道「水間観音駅」よりバス釘無堂
河内長野市にある観心寺は大宝年間(701~704)に役の行者により創建され当初は雲心寺と呼ばれていました。が寺伝によると大同3年(808)に訪れた空海が北斗七星の霊を勧請し、815年に観心寺と改称されたといわれています。この観心寺は花の寺と呼ばれ親しまれており、室町初期にこの境内に建立された「国宝」金堂は木造建築物で建築様式は「折衷様」と呼ばれ、中国からの「禅宗様」「大仏様」などと独自の様式を取り入れた遺構です。内部には国宝の如意輪観音像(第45話に詳説とイラスト)が安置されています。
❖南海高野線「河内長野駅」よりバス観心寺
次いで1800年の歴史をもち正月三日には200万人が参詣する住吉大社です。まず最初に太鼓橋を渡ると第一本宮(底筒男命)第二本宮(中筒男命)第三本宮(表筒男命)が縦に並び、同じ形様で第三本宮の横並びになる第四本宮は神功皇后を祀っています。屋根の両端にX字型で交差し斜め上空に突き出しているのは女性神



(イラスト筆者)

閑静な木立の中の国宝「多宝塔」

を祀る千木で他の三殿と趣を異にしており、このような本殿配置は珍しく住吉造りといわれる神社建築様式をとどめていることから国宝に指定されており式年遷宮の伝統により、20年ごとに修復されています。
❖南海本線「住吉大社駅」下車
さて最後に訪れる泉佐野市日根野にある泉州地方で最古の寺の慈眼院は天武天皇の勅願寺として天武2年(673)に創建されたと伝えられ、弘仁6年(815)空海が2年にわたる多宝塔、金堂を始め諸堂の整備をしました。がその後の度重なる戦火により金堂(重文)および三間二層の四注造・檜皮葺の「国宝」多宝塔を除き炎上しています。❖JR阪和線「日根野駅」よりバス東上スグ



実は色保ち、凄いです


※弊社の水なしオフセット印刷は、レギュラー4色・特練インキ共に、
新開発の耐候インキ(四十時間曝光保証)を使用しています。



【ずっと安心。ぐっと満足。】
PrintBiz プリントビズ
Powered by 北東工業株式会社

著名営業案内

(順不同)

サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
奥村印刷(株) 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中ビル6階 TEL.(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 
寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	カンナル印刷(株) 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
賛協社レーベル印刷(株) 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	ブラザー印刷(株) 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386

貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

●PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → 税込 **約60,000円**
 21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組事務局 TEL.06-6353-3035

NEW パワーゼール NH30 プランケット&ローラー
 ☆消防法非該当☆
 ☆有機則非該当☆
 ☆PRTR 法非該当☆

新しい洗浄成分の配合により、従来の消洗剤に比べて溶解力を大幅に向上しました。(当社比)
 2 超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥性で自動洗浄にも通しています。
 3 消防法非該当により危険物倉庫での保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上げ洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液 ▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
 ▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
 ▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせ先 **ウエノ株式会社** 製造元 上野化学工業株式会社
 Tel: 06-6301-1555

貴社のブランド力を高めるオーダーメイドファイル

あなたの「あったらいいな・・・」をかたちにします。



セキセイでは、オーダーメイドファイルのご相談を承っております。社内でご使用になるオリジナルファイルやサンプル配布などのプロモーションツールとして、ぜひご利用ください。詳しくは、担当 山野までご連絡ください。TEL (06)6621-2331 (代)

sedia セキセイ株式会社 大阪本社・大阪市阿倍野区松崎町2丁目6番43号 〒545-0053
 総務課相談窓口 TEL 0120-281281 www.sedia.co.jp

軟包装印刷の世界を変える オフセット印刷でフィルム印刷の弱点を克服!

高精細 短納期 小ロット
 様々なフィルムに印刷が可能!
 ●レーヨン ●和紙 ●クラフト

版代無料

箱袋/おしほり/ナプキン/リフレコースター/伝票類/その他飲食店向けの印刷・加工もお任せください。
溝端紙工印刷株式会社 ■大阪営業所: 大阪府堺市堺区南庄町1丁目3番2号 TEL: 072-227-4566 ■http://www.msp.co.jp

heart 人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
 官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社 URL: www.heart-group.co.jp

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!

まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします
 STEP2 専用QRを読み込む
 STEP3 スマホをかざす


株式会社NPCコーポレーション URL: http://www.naniwa.com

【報告】 広報特別委員会

「PRI・O」印刷委託先 決定!

広報誌「PRI・O(大阪の印刷)」の印刷委託先募集に、多数ご応募いただきましてありがとうございました。このたび、広報特別委員会において協議の結果、「国際印刷工業株式会社」様が印刷委託先に決定しましたので報告いたします。

事務局からのお知らせ



平成30年4月1日付で事務局長として入局しました中尾雄治氏です。よろしくお祈りします。

【俳句】
 古里 伊予へ
 春風や大橋渡り展望台
 春潮を下に大橋鳴門かな
 四国路の山また山の若葉かな
 山桜トンネル続く阿波路かな
 古里の庭につくじの古木かな
 九十歳我が古里や庭つくじ
 春宵や古里は伊予紙の町

平成二十九年四月
 石川 ただし

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
 全国中小企業団体中央会元会長
 石川 忠

豊富なラインナップのモトヤフォントが使い放題！

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION



より使いやすく、そして自由に安心な、
理想のフォント環境を実現！

仕様・ご利用料金について

使用許諾 1PC 1ライセンス

契約形態 年間契約 3年コースまたは1年コース

提供フォント (基本セット) モトヤコレクション 343書体

対応 OS Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境)
Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース

入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 24,000円+税/1PC/1年間

1年コース

入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 36,000円+税/1PC/1年間

株式会社 **モトヤ** <http://www.motoya.co.jp/>
〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い
印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します——成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

FFGSは、戦略的「省資源」で、
トータルコストダウンを支援いたします。



「減らす」がつくる、クオリティ

FUJIFILM
SUPERIA

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。
RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行
します。そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、
アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町 24-12 TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>



表現力は、想像力を超えて。

オンデマンドで、メタリックの世界へ。

業界初*、1パス6色プリントエンジンが、魅力的で訴求力に優れた
メタリックカラーを、オンデマンドでスピーディーに実現します。
ゴールド、シルバー、ホワイト、クリアーの特殊トナーから最大2色
を選択し、CMYKトナーを組み合わせることで、多彩な印刷表現
を実現。プリントビジネスの可能性をより鮮やかに広げます。
*乾式電子写真方式。2017年10月現在。

イリデッセ プロダクション プレス
Iridesse™ Production Press



富士ゼロックス株式会社 www.fujixerox.co.jp/ Xerox, Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
富士ゼロックス大阪株式会社 www.fujixerox.co.jp/os/ 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 TEL 06-6205-3001

